

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせてます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2面 女性ニュース
- 3面 読者のページ/まんが/乱楽パズル
- 4~5面 介護保険制度改悪/はたらくコラム/ホットライン
- 6面 食事情/子育て相談/時事
- 7面 新婦人のページ/主張/母の歴史



埼玉・久喜市 黒崎美芳

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

県産小麦の学校給食パンを



滋賀県産小麦の給食パン



地元産の小麦で作ったパンが給食に (和歌山)

滋賀/和歌山

「子どもたちに安心・安全の学校給食のパン」と国産小麦を使う動きが広がっています。国産志向の高まりに加え、品種の開発・普及がすすみ、生産も増えているといえます。学校給食は地元での確実な需要が見込め、供給が実現すれば食料自給率アップにもつながります。この4月から県産小麦100%のパンが実現する滋賀県と、小麦の栽培を地域で広げる和歌山のとりくみを紹介します。

県産小麦100%が実現!

滋賀 パン屋と農家と新婦人の連携

滋賀県では、来年度から100%県産小麦に。製パン業者と農家、そして新婦人がとりくんできた成果です。

なぜ県産小麦で作らないの?

「新婦人さんと我々は、トンネルを反対側から少しずつ掘り進めてきた、仲間のようだと思うているんですよ」と話すのは、長浜市で製パン業を営む丸栄製パンの辻井孝裕さん(46)。学校給食用のパンや米飯を製造する業者でつくる滋賀県学校給食協同組合の代表理事もつとめています。

丸栄製パンは、先代から学校給食や事業所向けのパンを製造してきました。仕入れた小麦を見て

「なぜ、県産小麦で作らないのだろうか」と疑問を持っていたと言いま

す。米どころである滋賀県は、小麦の産地でもあ

ります。米の減反を進める国は、農家が他の作物

に転作した場合、補助金を支払います。耕作放棄

すると機能回復に3年もかかるため、小麦を作る

農家が少なからずいました。しかし、収穫した小麦は外国産小麦とのブレ

ンドや醸造、飼料用に使われ、小麦そのものを生

かしていませんでした。

一方、国内のパン用小麦は96%が外国産で、都

道府県の学校給食を担う製パン業者は、学校給食会から委託された小麦で作るしかなかったのです。

収穫量と安定供給も必要

10年前から県産小麦でパン作りを始めた辻井さん。国産の小麦はパン用に使うには難しい品種

で、失敗の連続だったとい

います。「出回っているパンとは全然違う。ず

っしりして、ふすまが残った、やたらぶつぶつしたパンができてしまっ

て(笑)。

試作を繰り返し、20

12年から県産小麦「ミニ

ナミノカオリ」に北海道

産小麦「ゆめちから」を

配合することで、しっかりと膨らんで、おいしいパン

を作ることになりました。

次の難題は学校給食への流通です。県産小麦を

学校給食に定着させるには、相当数の収穫量と供給を安定させる必要があります。

「一農家が小



「滋賀県産小麦のおいしさをもっと伝えたい」と、丸栄製パンの辻井孝裕さん

麦をひと畝つくってもお金にならない。初めから流通に見合うだけの量を生産して、何しろくろでやり取りしないと農家さんは作り続けられないんです。

県内の学校給食パンに使う小麦を100%まかなうには年500ト必要と目標をさだめ、農家に

パン用小麦の種を渡し、協力をお願いしました。

要となる「ゆめちから」の栽培が滋賀県でできるのか。ほとんどの農家が「やったことがない」と応じて

くれないなか、挑戦を引き受けてくれたのが農業法人イカリファーム、「安全な食を」と願う



新婦人滋賀県本部と大津支部が、県の学校給食会へ要請(2019年11月)

核兵器禁止条約発効から1年(1/22)

日本政府はただちに参加を

